

市民自治検討プロジェクトチーム（第2回）会議概要

日時：平成17年12月27日（火）10：00～12：00

場所：市役所402会議室

1．第1回会議内容の確認について

事務局から市民自治検討プロジェクトチームについて、これまでの経緯等を説明した後、前回の会議録に基づきメンバー選考の理由等について補足説明を行った。

2．プロジェクトチーム設置要綱（案）について

前回の発言で、要綱案第2条（3）の「調整」について、別の表現にできないかとの意見について、どうすればよいか協議。

前回の話にもあったとおり、「市民自治検討委員会と行政間の調整」については、市民自治検討委員会設立準備会の最終報告書で提言されている内容であり、委員会からの提案や質問等について、行政との調整を図ることが中心的な責務となりうることなので、このままの表現でよいのではないか。

第2条の表現自体が抽象的であり、今後、何をしていくべきなのかが分かりにくいので、別紙にある「当面の調査検討事項」を各項と入れ替えればどうか。

これらの検討事項については、平成18年3月にはプロジェクトチームとしての答申をまとめ上げる必要があり、この「当面の調査検討事項」を念頭におきながら、このままの文言で進める方がよいのではないか。

以上の話し合いの結果、要綱は案のとおりとする。

第3条 メンバーについての協議。

各行政執行において、市民との参加・協働で推進を検討されている所属より選任されていることについては理解できるが、現メンバーのみでは全庁的に見て偏りがあるように思えるし、住民サイドから考えても一番身近な防災や地域の安全といったことから、消防や教育総務部等の参加も必要であると考えられる。

委員会と行政間との調整を図るとともに全庁的な取り組みを進めるうえにおいても、各部から参加してもらうべきである。

追加メンバーとして早急に残りの部に対して、事務局から人選依頼をすることとする。

リーダーの互選。

市の主要施策にも関わることであるので、企画政策課の奥畑補佐がよいのではないか。

全員異議なし。

サブリーダーについては、追加メンバーが出揃った段階でリーダーが指名するものとする。

3. 今後の進め方について

3月に市民自治検討委員会の構成等に関して、答申をまとめあげること为目标とする。

次回は、1月の市長選後に開催するものとするが、そのときに市民との参加・協働の現状分析として、各担当の基本計画等について、どのような市民団体が関わっているのかを調べておくこととする。

また職員の意識啓発を図るため、最終報告書にある職員アンケートの結果を参考に、今後の職員研修の企画に関して、研修対象者や研修テーマについて、案を考えておくこととする。